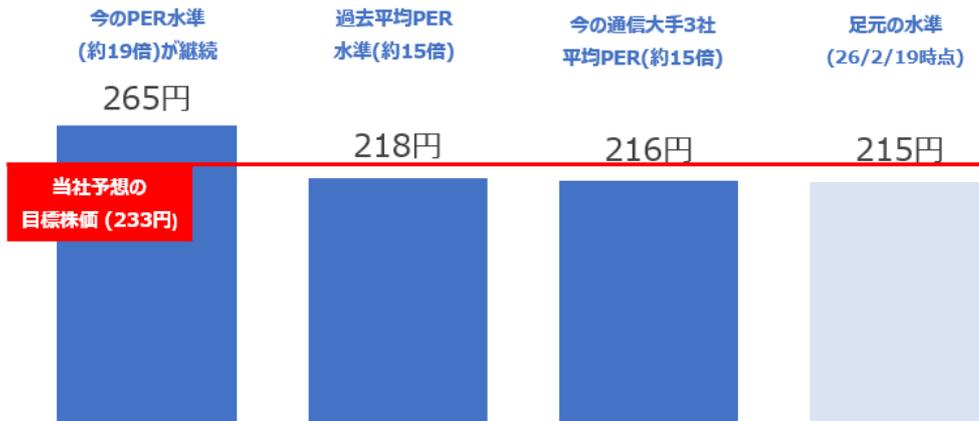


【PR】 COMPANY RESEARCH AND ANALYSIS REPORT

ソフトバンク(9434)の目標株価は 233 円で約 9%の上値余地

2026年3月期～2029年3月期までのフィスコ予想に基づく営業利益の成長率(CAGR)は+5.3%と予想。足元のPER水準 18 倍を最終年度の予想に当てはめた場合、株価は 265 円まで上昇すると予想。過去平均(2019年3月～26年2月現在)PER水準 15.5 倍に基づく予想値 218 円と、通信大手 3 社の足元 PER 平均 15.3 倍に基づく予想値 216 円も考慮し、今後 1 年程度の目標株価を 233 円とした。株主還元も手厚く、株価の下値も底堅いと想定される
※ソフトバンク(通信事業会社/9434)は親会社のソフトバンクグループ(投資会社/9984)と異なる会社なので注意



直近決算と今後の見通しについて

従来事業はいずれも増益の好決算となっており、26年度から迎える新中計に向けて幸先のよいスタート。従来事業で稼いだキャッシュをもとに AI 関連投資を加速させており、今後公表される新中計の内容に注目したい。

	概要	当社アナリストのコメント
直近決算	全セグメントでの増収と業績予想高進捗を背景に26年2月に上方修正を実施。通期業績は純利益ベースで過去最高益を見込んでいる。	いずれの事業も好調だが、PayPayの成長に注目したい。決済取扱高も成長を続けており、前年同期比で2割以上増加。今後の更なる成長に期待。
中期見通し	AI計算基盤やAIデータセンターへの投資拡大による分散型AIデータセンター実現を進めており、次世代社会インフラ構築に向けた取組を今後も加速。	AI-RANや国産大規模言語モデル(LLM)といったAI投資の加速は他社と差別化された同社の中核的な取組であり、株価の更なる上値余地に貢献する可能性。

投資する際のポイント

強み/競争力の源泉	通信・非通信での盤石な顧客基盤による安定的なキャッシュ創出力が強み。通信は寡占市場であり、月額課金モデルのため景気耐性が高い。また、PayPayやLINEを中心とした国内最大規模の顧客基盤を背景に経済圏を構築できており、株価や業績変動のリスクが低い。
株価のアップサイド要因/変化の兆し	AI領域への投資を加速しており、無線アクセス網を最適化するAI-RANや国産LLM、AIデータセンターへの投資など、次世代社会インフラ構築に向けた仕込みが着実に進んでおり、中長期での収益化や新中計で新たに公表される取組に注目したい。
株主還元	配当利回りは2026年3月1日現在で4% (※1,2) を超えており高水準。100株2万円台 (※2) で購入でき、1,000円相当のPayPayマネーライト(※3)も付与されるため、配当と優待を足し合わせた総還元利回りは全上場会社の中でもトップクラス。個人投資家向けIRも強化しており、今後の取組にも期待したい。

※1 2025年度の予想配当金 年間 8.6 円/株と仮定した場合となります。剰余金の配当についての基本方針はソフトバンク HP をご参照ください。

※2 2026年2月19日時点の株価を前提とした金額であり、変動する可能性があります

※3 譲渡・請求払い(税金以外)、PayPay/PayPayカード公式ストアでも利用可能です。出金・自治体への請求払い(税金など)には利用できません。

ディスクレーム(免責事項)

株式会社フィスコ(以下「フィスコ」という)は株価情報および指数情報の利用について東京証券取引所・大阪取引所・日本経済新聞社の承諾のもと提供しています。本レポートは、あくまで情報提供を目的としたものであり、投資その他の行為および行動を勧誘するものではありません。

本レポートはフィスコが信頼できると判断した情報をもとにフィスコが作成・表示したのですが、フィスコは本レポートの内容および当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。

本レポートは、対象となる企業の依頼に基づき、企業への電話取材等を通じて当該企業より情報提供を受け、企業から報酬を受け取って作成されています。本レポートに含まれる仮説や結論その他全ての内容はフィスコの分析によるものです。

本レポートに掲載されている発行体の有価証券、通貨、商品、有価証券その他の金融商品は、企業の活動内容、経済政策や世界情勢などの影響により、その価値を増大または減少することもあり、価値を失う場合があります。本レポートは将来のいかなる結果をお約束するものでもありません。お客様が本レポートおよび本レポートに記載の情報をいかなる目的で使用する場合においても、お客様の判断と責任において使用するものであり、使用の結果として、お客様になんらかの損害が発生した場合でも、フィスコは、理由のいかんを問わず、いかなる責任も負いません。

また、本レポートに掲載されている発行体と当社(IR コンサル部)は現在または将来において、(アナリストレポートの作成や動画配信、IR コンサルティングサービスなどの)有償の取引を行っている/行う場合がございます。

本レポートに記載された内容は、本レポート作成時点におけるものであり、予告なく変更される場合があります。フィスコは本レポートを更新する義務を負いません。本文およびデータ等の著作権を含む知的所有権はフィスコに帰属し、フィスコに無断で本レポートおよびその複製物を修正・加工、複製、送信、配布等することは強く禁じられています。

フィスコおよび関連会社ならびにそれらの取締役、役員、従業員は、本レポートに掲載されている金融商品または発行体の証券について、売買等の取引、保有を行っているまたは行う場合があります。

以上の点をご了承の上、ご利用ください。

■お問い合わせ■

〒107-0062 東京都港区南青山 5-13-3

株式会社フィスコ

電話 : 03-5774-2443 (IR コンサルティング事業本部)

メールアドレス : support@fisco.co.jp